

国指定

所在地：藤坂

ちょうこくじみょうけんどう

長谷寺妙見堂

深入寺（廃寺）の境内にあった鎮守社である。建立年代は、様式や手法から室町時代中期とされ、全体に神社建物の古い建築様式を留めている。

一間社流造の比較的簡素な建物で、屋根は手割り板を用いた長板葺きである。屋根勾配が緩いことによってゆったりとした趣を見せ、それに細い木柄きがらがよく調和している。解体修理が施されているため、建立当時の美しさを今も保っている。

